

図かんオリエンテーリング

荒川区立尾久小学校図書館 編



実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 小学校3年生
2	実施時期 : 単元名「図かんでしらべよう」学習時
3	概要 : いろいろな図鑑があることを知り、図鑑に親しみをもたせる。 目次や索引を使って必要な事柄を探す技能を身に付けさせる。(国語科)
4	内容 ＜図鑑を使ったゲームの流れ＞ ①図鑑を使ったゲームの事前学習をする。 ・いろいろな図鑑の紹介 ・図鑑の構成の説明 ・目次と索引についての説明 ②図鑑ゲームのルールの説明をする。 ・教科書や電子黒板を活用 ③図鑑ゲーム(オリエンテーリング)をする。 ・学校図書館指導員(学校司書)の支援あり ④児童の感想を聞く。 ⑤まとめをする。 ・キーワードのつかみ方、目次と索引の使い分け方、 凡例の見方など、新たに発見したことを確認
5	参加者の反応 ・問題をクリアするという達成感で、子供たちは最後まで集中力を切らさずに意欲的に問題に取り組んだ。 ・難しい問題を解くには根気が必要だが、逆に解けたときの喜びが大きく、やりがいがあったようだ。 ・問題をこなしていくことで、問題文に書かれたキーワードのつかみ方や目次と索引の使い分け方、目次や索引を使って必要な事柄を探す技能が身に付いた。
6	連携した諸機関 荒川区教育委員会学校図書館支援室

